

2024年5月13日

2024年4月度市況

東京洋紙同業会（紙青会作成）

<印刷用紙 A>

平判は学参を中心に荷動きが堅調に推移し前年を上回った。

巻取も学参、生損保、チラシに動きがあり前年を上回った。

（前年比 平判 103.3% 巻取 106.8%）

再生紙平判は役所、官公庁の入札案件の受注増加がみられ前年を上回った。

再生紙巻取も定期案件のほか、役所、官公庁の大口案件もあり前年を上回った。

（前年比 再生上質平判 116.9% 再生上質巻取 105.5% 再生上質計 110.4%）

（前年比 印刷用紙 A 全体 104.1%）

<A2 コート>

平判は引続きインバウンド需要による旅行、観光関連や各種イベントの印刷物で一部動きがあったが、商印関連の需要減で全体的な動きは悪く、グロス、マット共に前年を下回った。

巻取はスーパー、量販店、デリバリーの動きがあったが、雑誌の廃刊やページの減少、カタログ需要の落ち込みが続いており、グロス、マット共に前年を下回った。

（前年比 平判 95.5% 巻取 86.3% 全体 93.6%）

<A3 コート>

スーパー、ドラッグストア、デリバリー関連でのスポット案件のチラシが一部見られたが、学習塾、金融、生損保関連の動きが継続的に鈍い。平判は前年を上回ったが、巻取の落ち込みが大きく、全体では前年を下回った。

（前年比 平判 116.2% 巻取 83.8% 全体 91.9%）

<ノーカーボン紙>

平判は期末製品在庫調整の反動もあり手書き帳票の動きが若干見られた。巻取は官公庁案件が前年並みにあったが、金融生損保は低調、スポット案件もなく大幅に前年を下回った。

（前年比 平判 94.6% 巻取 72.6%）

<上質フォーム>

自治体の納付書や保険証カード台紙の動きがあり、前年価格修正後の在庫消化からの反動もあいまってプラスに推移した。

（前年比 104.3%）

<包装用紙>

特殊両更は役所向け封筒に需要があり前年を上回った。

(前年比 108.1%)

軽包装は印刷物の動きの鈍さから製本会社向けなど雑包装用途の動きが鈍く前年を下回った。

(前年比 90.5%)

片艶晒は片艶晒離れがほぼ落ち着き前年並の動きとなった。

(前年比 97.3%)

両更晒は役所向け封筒に一部動きがあったものの全般的な動きは低調で前年を大きく下回った。

(前年比 80.5%)

色クラフトは役所向け一般企業向け封筒に動きがあったものの全般的な動きは鈍く前年を下回った。

(前年比 93.3%)

純白ロールはGWの客足増加を見込んだ包装紙関連の在庫積み増しで例年並みには動いたが、好調であった前年は大きく下回った。

(前年比 76.1%)

包装紙全体では92.1%と前年を下回った。

<板紙>

コートボールは大型連休での前倒し需要を期待していたが、土産品の動きが低調であった。

特板は化粧品、医薬品に動きがみられ、インバウンド需要を含め好調であった。

高板はトレーディングカードが5月分の前倒しもあり好調であったが、商印関係は前年並みの動きであった。

チップボールは出版で上製本の表紙を貼合品から単紙へと米坪を下げたり、上製本から並製へと製本形態を変えるなど低調であった。

全体としては前年を上回った。

(前年比 106.8%)